

ハウス食品グループより  
株主のみなさまへ

食でつなぐ、人と笑顔を。



# ハウスのこころ

2023年3月期 2022年4月1日→2023年3月31日

## 新生・業務用会社

～食のプロをサポートする  
ソリューションカンパニー～



## ハウスギャバン



GABAN®





ハウス食品グループ本社株式会社  
代表取締役社長

浦上 博史

当社グループは、将来のあるべき姿を見据え、第七次中期計画においてバックキャスト視点で立案した戦略に基づき成長事業へ積極的に投資を進めております。なかでも、海外事業では米国の旺盛な需要に対応すべく、2023年6月にはロサンゼルス工場の新ライン稼働、2025年には大量・省人化生産を可能にしたケンタッキー第3工場の稼働を予定しております。加えて、2022年9月に豆腐を含む植物由来製品の製造販売事業を営むキーストンナチュラルホールディングス社をグループに迎え入れました。

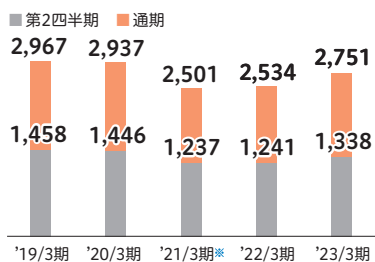
業況につきましては、世界的な原材料価格やエネルギーコストの高騰を受けて、国内外のグループ各社が価格改定を含めて対応に努めたものの、コスト増を完全に吸収することはできず、連結売上高は前期比8.6%の増収、連結営業利益は前期比▲13.5%の減益という結果になりました。

なお、当期の期末配当につきましては、1株当たり23円とし、中間配当23円とあわせた年間配当は、前期と同額の1株当たり46円といたしました。

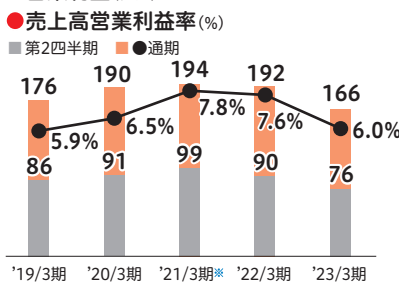
株主のみなさまにおかれましては、引き続きご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 連結業績ハイライト

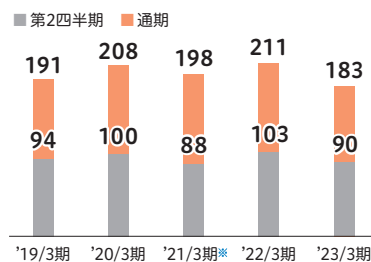
### ●売上高(億円)



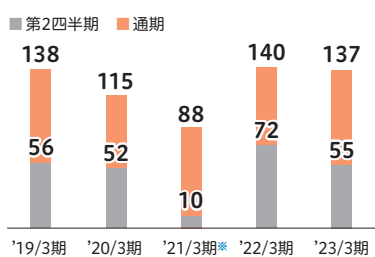
### ●営業利益(億円)



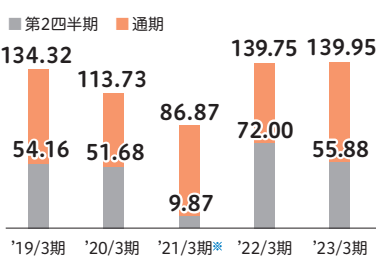
### ●経常利益(億円)



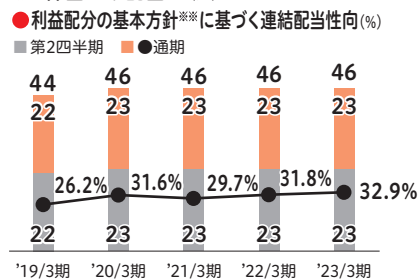
### ●親会社株主に帰属する当期純利益(億円)



### ●1株当たり当期純利益(円)



### ●1株当たり配当金(円)

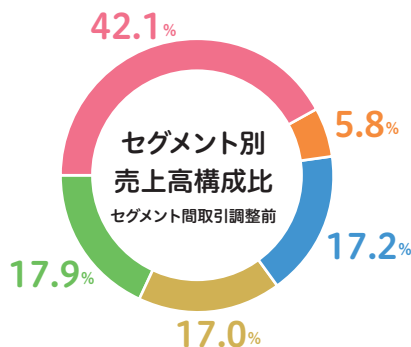


※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、2021年3月期に係る各数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。  
 ※※ 企業結合に伴い発生する特別損益やのれん償却の影響を除く連結配当性向30%以上を基準とした安定的な配当を継続することを、利益配分の基本方針としております。

HPチャートジェネレーター  
<https://housefoods-group.com/ir/financial/chart.html>



## セグメント別業績ハイライト



### ●香辛・調味加工食品事業

売上高 **1,198**億円 (前期比 102.0%)  
 営業利益 **79**億円 (前期比 62.7%)

### ●健康食品事業

売上高 **165**億円 (前期比 114.5%)  
 営業利益 **19**億円 (前期比 -%)

### ●その他食品関連事業

売上高 **507**億円 (前期比 111.3%)

営業利益 **12**億円 (前期比 83.4%)

### ●海外食品事業

売上高 **489**億円 (前期比 125.0%)  
 営業利益 **54**億円 (前期比 102.3%)

### ●外食事業

売上高 **484**億円 (前期比 106.5%)  
 営業利益 **23**億円 (前期比 151.0%)



2023年4月に

# 「ハウスギャバン株式会社」が誕生しました！

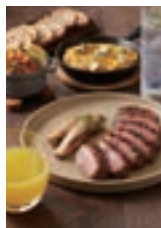
ハウスギャバン株式会社は、株式会社ギャバンとハウス食品株式会社の業務用食品事業を統合し、新しい事業会社として発足しました。

ハウスギャバン株式会社  
生駒代表取締役社長に  
今後の展望を聞きました



## Q ハウスギャバン誕生の経緯を教えてください。

**A** 業務用製品のお客様は、ホテルやレストランなどの飲食店、食品加工メーカーや給食、ケアフードなど、業態が多岐にわたっています。そのため、それぞれの業界やニーズに合わせた商品のラインナップや提案力がとても大切になってきます。ハウスギャバンは、ハウス食品とギャバンそれぞれが培ってきた強みを融合させることで、多様化するお客様のニーズに柔軟かつ迅速に対応できる会社を目指して発足しました。



## Q 強みを融合させる、とは具体的にどういうことですか？

**A** ハウス食品が蓄積してきた加工度の高いメニュー型製品の開発技術と、ギャバンが得意とする高品質な素材(スパイス)の品揃えや調達ネットワークという強みを融合させ、プロのご期待に応えることを目指しています。私たちは、お客様のニーズに合わせた製品開発に取り組み、最高品質の製品をご提供できるように努めています。



マレーシアのペッパー

## Q ハウスギャバンの目指す姿を教えてください。

**A** 既存の製品やサービスには更に磨きをかけ、ハウス食品の「スパイス」や「カレー」等の技術や研究を活かして、新たな製品やサービスの開発にも力を入れていきます。そうすることで、お客様により満足していただける製品を提供し、売上500億円以上、営業利益率10%以上を目指します。私たちは、プロのおいしさと感動の創造に貢献し、食のトレンドを創造し牽引する「ソリューションカンパニー」で在りたいと考えています。



## ギャバンとは



日本のシェフに、本物のスパイスを1954年、創業者たちの熱い思いによって誕生したギャバンは、以来半世紀、この志を脈々と受け継ぎ、業務用スパイスメーカーとしてつねにプロ視点での製品品質を追求し続けています。

1964年 オリンピックの選手村で広まった有名ホテルのシェフから全国各地より集まったシェフ・料理人たちに「GABAN®」のスパイスを使ったレシピが共有化されたことで一気に知名度を上げました。



### 2016年 ハウス食品グループ本社株の子会社に

ハウスグループの業務用事業のさらなる伸張を図るため、ブランド力に加え、独自の調達力と販路を持つギャバンを、子会社として迎え入れることとしました。

### ギャバンブラックペッパーグラウンド4つのこだわり

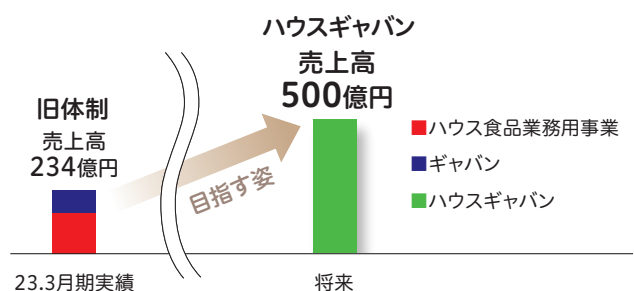
原料	ブレンド
最高級グレードの原料を厳選して使用	複数産地のこだわりの原料を独自でブレンド
品質	製法
熱ダメージを最小限に抑える粉碎方法により最高品質を実現	入荷時の農業分析や農地への調査を実施。また、国内工場はFSSC22000認証を取得済み

### Q 原料調達のこだわりって？

**A** 創業当時から、特にこだわった原料や加工食品は現地より直接輸入しています。また、ユーザーの要望にも耳を傾け、当時国内で希少であったピンクペッパーなどは自ら探して製品化しました。それらの製品がギャバンブランドの成長を後押ししました。



ピンクペッパーの選別風景



## ■ 株主総会



株主総会の資料です。



## ■ 第七次中期経営計画



2022年3月期～2024年3月期の中期計画の説明資料です。



## ■ 決算説明会



決算説明会の資料です。



## ■ 統合レポート



当社グループの全体像や企業価値創造に向けた戦略、ガバナンス体制などについて総合的に記載した書類です。



## ■ 株主還元・株主優待



配当の考え方や優待制度をご案内しています。



## ■ CSR情報



当社のCSRに関する考え方をご案内しています。



## 株式に関するお手続きのお問い合わせ先

お手続き内容	口座の種類	証券会社の口座に記録された株式	特別口座に記録された株式*
住所変更、単元未満株式買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更などの各種手続		口座を開設されている証券会社	
郵送物の発送と返戻に関するご照会		三井住友信託銀行 証券代行部 ☎ 0120-782-031	三井住友信託銀行 証券代行部 ☎ 0120-782-031
支払期間経過後の配当金に関するご照会			
株式事務に関する一般的なお問い合わせ			

\* 株券電子化実施（2009年1月5日）に際し、証券会社等に口座を開設し、証券保管振替機構（ほふり）に株券を預託されなかった株主さまのお名前、ご住所などのデータは、当社が三井住友信託銀行に開設した「特別口座」に記録されております。

株式に関するその他の  
お問い合わせ先

ハウス食品グループ本社株式会社 総務部 電話06-6788-1214  
受付時間 平日9時～17時(夏期休暇・年末年始休暇および創業記念日(11月11日)を除く)

ハウス食品グループ本社株式会社

[証券コード：2810]

〒577-8520  
大阪府東大阪市御厨栄町一丁目5番7号  
<https://housefoods-group.com>

UD FONT

